



横田小だより



平成26年6月30日発行
高岡市立横田小学校



創校140周年記念式典



校長 青井一恵



6月13日は横田小学校140歳の誕生日、大勢の来賓の方々や保護者の皆様にご臨席いただき、創校140周年記念の式典を行いました。式辞、140周年記念事業

実行委員会本部長若野様のご挨拶、高岡市教育委員会教育長氷見様のご祝辞、目録贈呈、感謝状贈呈の後、全校児童が「喜びの言葉」をよびかけと合唱で表しました。ししっ子たちは、学校の歴史を振り返りながら、本校の伝統や「研精の心」を受け継ぎ発展させていこうという気持ちを新たにしました。そして、



百年近く歌い継がれてきた校歌を出席者全員で声高らかに斉唱して式典を終えました。〈喜びの言葉〉

明治7年6月13日の創校以来、今日まで、校舎や校名が変わっても、同窓生や地域の皆様方から本校が心の故郷として慕われていること、変わらぬ熱意をもって学校の教育活動を支援し続けてくださっていることに対し心より感謝申し上げます。

140年の歴史と伝統を受け継ぎ、これからも「研精の心」「ししっ子魂」を大事にして、子供たちを育ててまいります。



今後とも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。〈小松宮彰仁親王ご染筆「研精小学」の書〉

創校140周年記念式典の感想

〈大変感動したという感想をたくさんいただき、とてもうれしく思います。〉

- ・ 「横田小学校は140才なんだって！すごいねえ！」「みんなで歌を歌ったよ！」などと楽しそうに話してくれました。自分の学校により愛着をもってくれたのではないかなと思います。
- ・ 式では、喜びの言葉も歌声もとても素晴らしく、横田小学校の良さを再認識しました。これからも伝統ある学校に誇りをもち、カッコいい「ししっ子」になれるよう頑張っていってほしいです。
- ・ 子供たちのよびかけは特に心に伝わってくるものがありました。学校の歴史も分かり易くてよかったです。子供たちもきっと心に刻まれ、横田小学校を忘れることなく成長していくと思いました。
- ・ 心があったかくなる記念式典でした。子供たちの言葉とスライドで長年お世話になっている学校の歴史を知りました。これからも研精獅子の子として伝統を受け継ぎ、更に素晴らしい横田小学校を築いていってほしいと思いました。
- ・ 祝賀会でも、良い式典だったねと地域の方々と話しておりました。家でも、小学校の教育が重視された明治の時代についていろいろと話が盛り上がりました。
- ・ 久々に、校歌を3題目まで歌い、卒業してから30年経ちますが覚えていて自分でも驚きました。自分が卒業した学校に我が子も通うことができ、本当によかったと校歌を歌いながら思いました。



充実した6月の教育活動

6日に6年生が清掃をしてくれたので、17日には、綺麗なプールでプール開きができました。式の後、5、6年生児童の見事な模範泳法を見てから、全校児童が初泳ぎをしました。暑い日が続いており、プールでは子供たちの歓声と水しぶきが上がっています。この暑さの中、学校園の野菜やバケツ稲は青々と育ち、花壇の琉球朝顔や向日葵もぐんぐん伸びています。毎朝、環境美化委員会の子供たちが水やりや草取りをしています。22日には横田校区グリーンキーパーの皆様とPTA執行部の方々がネットを張ってくださいました。広瀬さんが、レッカー車のはしごを最高に伸ばして作業をしてくださったおかげで校舎の3階までいきました。つるがぐんぐん伸びて葉がいっぱい茂って、暑い日差しを遮るグリーンカーテンとなり美しい花がたくさん咲くのを楽しみにしています。



〈琉球朝顔ネット〉

これらの植物と同様に、ししっ子たちは暑さをものともせず、グラウンドでは運動したり遊んだりし、教室では真剣に学習に取り組んでいます。3日の「1、2年生終日校外学習(ファミリーパーク)」をはじめとして、「親子活動(1年、2年、3年)」「御印祭町流し(5、6年)」「きときと君訪問活動(1年)」「出前授業合唱指導(2年)」「3年生半日校外学習(古城公園・大仏・高岡駅周辺)」等、いろいろな体験学習もできた大変充実した6月でした。